

令和5年度サイクリングを活用した地域振興×健康増進キャンペーン業務委託 契約候補者選定に係るプロポーザル 参加要領

1 目的・趣旨

本業務は、“密を避けるアクティビティ”として注目を集める「サイクリング」の特性を活かし、スマートフォンアプリを活用したサイクリングキャンペーンを実施することで誘客を図り、飲食店をはじめとした地域の事業者を支援するとともに、地域資源の再発見や市民の運動意欲の醸成・健康増進の促進を目指すものである。

本目的を達成するため、外部の専門的な知見とノウハウを有する専門事業者に委託することとし、業務の実施に当たっては、経験やノウハウ、企画力、専門性、創造性や業務実施体制などを考慮し、最大限の事業効果が得られるよう、プロポーザル方式(※)により契約候補者を選定する。

この要領は「令和5年度サイクリングを活用した地域振興×健康増進キャンペーン業務委託契約候補者選定に係るプロポーザル」の実施及び参加方法について、必要な事項を定めるものである。

※もっとも優れた提案をした者を本要領に従い契約候補者として選定し、契約候補者の提案内容を踏まえた仕様書を別途調製の上、地方自治法施行令 167 条の2 第1項 第2号による随意契約を締結するものである。

2 契約の概要

- | | |
|----------|--|
| (1) 事業名 | 令和5年度サイクリングを活用した地域振興×健康増進キャンペーン業務委託 |
| (2) 業務内容 | 別紙「令和5年度サイクリングを活用した地域振興×健康増進キャンペーン業務委託公募仕様書」のとおり |
| (3) 履行期間 | 契約締結日から令和6年1月31日まで |
| (4) 契約金額 | 契約上限額 3,740,000円(消費税及び地方消費税含む) |

3 問い合わせ・書類提出先

沼津市産業振興部ウイズスポーツ課

〒410-8601 沼津市御幸町16番1号

担当：工藤、清水 電話：055-934-4843 FAX：055-931-7551

E-mail：sports@city.numazu.lg.jp

4 参加資格要件

次のいずれかの項目に該当する者は、本プロポーザルに参加する資格を有しない。

なお、契約候補者の決定後契約締結までの間においても、以下の項目に該当した場合は契約候補者の決定を取り消すことがある。

①地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4の規定に該当する者

- ②会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者（更生開始の決定を受けている者を除く。）又は民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（再生手続開始の決定を受けている者を除く。）
- ③沼津市暴力団排除条例（平成 24 年条例第 22 号）第 2 条第 1 号に規定する暴力団、同条第 2 号に規定する暴力団員等又はこれらと密接な関係を有する者
- ④沼津市工事請負契約等に係る入札参加停止等措置要綱に基づく入札参加停止措置を受けている者
- ⑤国税及び沼津市税の滞納がある者

5 契約候補者選定スケジュール

No	内容	期間
1	募集開始	令和 5 年 2 月 20 日(月) ホームページに掲載
2	質問受付	令和 5 年 2 月 27 日(月)17 時 までに電子メールで
3	質問回答	令和 5 年 3 月 2 日(木)17 時 までにホームページに掲載
4	プロポーザル参加申込	令和 5 年 3 月 6 日(月)17 時 必着
5	プロポーザル参加承認の通知	令和 5 年 3 月 8 日(水)13 時 までに電子メールで
6	企画提案書等の提出	参加承認日 から 令和 5 年 3 月 20 日(月)17 時 まで 必着
7	選考会（書類選考）	令和 5 年 3 月 22 日(水)～24 日(金) のうち 1 日を予定
8	選定結果の通知	令和 5 年 3 月 27 日(月)または 28 日(火) を予定
9	契約締結	令和 5 年 4 月上旬 予定

6 質問受付・回答

(1) 質問方法

本業務委託の内容等についての質問は、質問受付期間中に、電子メール(様式任意)により提出する。会社名、担当者名、電子メールアドレス、電話番号を併記すること。質問提出先は「3 問い合わせ・書類提出先」のとおり。

なお、プロポーザル実施手順等についての質問は随時電話等で受け付ける。

(2) 回答方法

業務の内容等に関する質問については、質問者匿名にて沼津市ホームページ上に回答を掲載する。

7 プロポーザルへの参加申込

以下の書類をプロポーザル参加申込の期間中に「3 問い合わせ・書類提出先」へ提出（郵送可）すること。ただし、沼津市入札参加資格者名簿に登録されている事業者は、(4) (5) (6) (7) は不要である。

なお、参加申込後、参加を取りやめる場合は企画提案書等の提出期限までに参加辞退届（様式 3）を提出すること。辞退しても今後不利な扱いを受けることはない。

- (1) 参加申込書 1部 (様式1)
- (2) 同種業務実績表 1部 (様式2)
記載した業務のうち一つは内容が確認できる資料 (契約書・仕様書等の写し) を添付
- (3) 会社概要 1部 (様式は任意だが1種類とする。パンフレット等でも可)
- (4) 登記簿謄本等 1部 (申込日から3か月以内に発行されたもの。)
 - ・法人登記している事業者は、履歴事項全部証明書の写しを提出
 - ・個人事業者の場合は、代表者身分証明書の写しを提出
- (5) 暴力団又は暴力団員等でないこと等に関する表明・確約書 (様式4)
- (6) 財務諸表 (直近事業年度の「貸借対照表」、「損益計算書」、「株主資本等変動計算書」)
- (7) 納税証明書 (申込日から3か月以内に発行されたもの。課税のあるもののみ提出。)
 - ① 沼津市法人市民税納税証明書 (最新の事業年度のもの)
 - ② 沼津市固定資産税納税証明書 (令和4年度のもの)
 - ③ 国税納税証明書 (「法人税」及び「消費税及び地方消費税」について)
 - ・法人登記している事業者は「その3」又は「その3の3」を提出
 - ・個人事業者の場合は「その3」又は「その3の2」を提出

8 プロポーザルへの参加承認

市はプロポーザル参加申込書類の確認後、参加の認否を電子メールにて通知する。

なお、申込書類を提出したにもかかわらず参加承認の通知期限までに認否の連絡がない場合は、通知期限最終日の17時まで「3 問い合わせ・書類提出先」へ電話で問い合わせること。

また、参加不承認の場合は、市にその理由の説明を求めることができる。

9 企画提案書等の提出

(1) 提出書類

以下の書類を企画提案書等の提出期間中に「3 問い合わせ・書類提出先」へ提出 (郵送可) する。

- ① 企画提案書提出届 (様式5)
- ② 企画提案書 (様式自由)
- ③ 工程表 (様式6)
- ④ 実施体制調書 (様式7)
- ⑤ 見積書 (様式自由、押印不要)

(2) 企画提案書等の規格 (不備がある場合は、一切受け付けない。)

企画提案書等の提出書類は以下の点に注意し作成すること。

- ① 「(1) 提出書類」のうち、②～④については、すべて自社名を入れず (入っている場合は受け付けない)、参加承認通知に記載した各参加者へ割り振ったアルファベットを各書類の1ページ目の右上に挿入すること。

②「(1) 提出書類」は、日本工業規格A4で作成する。このうち、②～④については、この順に左綴じしたものを1部とし、これを5部提出する。A4以外のサイズを用いる場合はA4サイズに折りたたむこと。

(3) その他、注意事項

- ①企画提案書は工程表、実施体制調書、見積書を除き10ページ以内で作成すること。
- ②見やすいもの、わかりやすいものとする。特に実施方法は、具体的に説明し、手順等を簡単なフローなどで示すこと。
- ③本要領に示す業務委託の目的・趣旨を達成するため、契約上限額の範囲でできる限りの提案をすること。また、本件の受託者選定においてプロポーザルを採用する点に鑑み、業務概要に示す市の要求事項にとらわれず、参加事業者の専門性を生かした指摘や提案に努めること。
- ④見積書は、提案する実施項目別の費用が分かるように内訳を記載すること。
- ⑤提出後の提案内容の修正は認めない。

10 提案する内容

別紙「令和5年度サイクリングを活用した地域振興×健康増進キャンペーン業務委託公募仕様書」の業務内容に示す部分について、具体的な提案を行うこと。

11 選考会

(1) 選考方法

「令和5年度サイクリングを活用した地域振興×健康増進キャンペーン業務委託契約候補者選定委員会」において、参加者から提出された書類をもとに次の評価項目別に評価を行い、最高得点者を契約候補者として選定する。ただし、合計点数の平均が60点を超える者がいなかった場合は、契約候補者を選定しない。

(2) 評価項目

別表「評価項目」のとおり

12 選定結果の通知

契約候補者選定後、すみやかに市ホームページ上にて結果を公表する。なお、参加者自身の評価については、契約締結後、市にその内容の説明を求めることができる。

13 参加者の失格

次のいずれかに該当する場合は失格とする。

- (1) 企画提案書等の提出期間中に提出しなかったとき
- (2) 「4 参加資格要件」の各号のいずれかに該当したとき
- (3) 提出書類に虚偽の記載があることが判明したとき
- (4) 選定結果に影響を与えるような不誠実な行為があったと市長が認めたとき

14 契約

(1) 契約

市は契約候補者と協議し、契約候補者が提案した内容を反映した仕様書を調整のうえ、契約を締結し、すみやかに契約結果を沼津市ホームページ上で公表する。なお、本プロポーザルは参加事業者の企画力、提案力、業務遂行能力などを審査するものであるから、仕様書については契約時に再度精査するものとする。

ただし、選定された事業者が「13 参加者の失格」(2)～(4)に該当することになった場合は、契約を締結しない。なお、この場合は次順位の者と協議するものとする。

なお、契約書は、市ホームページに掲載の「沼津市業務委託契約約款」を含めるので、事前に確認をしておくこと。

(ホームページ > 事業者のみなさんへ > 入札情報・契約 > 建設工事関連業務以外の委託 > 「沼津市業務委託契約約款 (PDF)」)

(2) 沼津市議会が本業務に係る予算を承認しなかったとき

本プロポーザルにかかる契約は、令和5年度予算成立をもって締結が可能になる。沼津市議会が本業務に係る予算を承認しなかった場合は、契約を取りやめる。また、予定より予算の議決が遅れた場合、契約締結日が予定日より遅れる場合がある。

なお、契約の取りやめ、遅延によって発生した損害について、市は責任を負わない。

(3) 静岡県市町村振興協会市町助成金の対象事業とならなかったとき

本業務は、公益財団法人静岡県市町村振興協会地域づくり推進事業として実施予定であり、助成金の交付決定状況によっては、契約の延期または契約を取りやめる場合がある。

なお、契約の取りやめ、遅延によって発生した損害について、市は責任を負わない。

15 契約締結後

契約者は、市との協議のもと、速やかに実施計画書（実施体制、連絡体制、工程など）を作成し、市の承認を得ること。

16 提出書類の取扱い

(1) 提出書類の著作権は参加者に帰属する。ただし、市が本件の報告、説明、公表等のために必要な場合は、提出書類の内容を無償で使用できるものとする。

(2) 本案件に係る情報公開請求があった場合、提案内容やノウハウ及び提案への評価に関する部分等を除き、沼津市情報公開条例に基づき、提出書類を公開する場合があるものとする。

(3) 提出書類は一切返却しない。

17 その他

(1) 本件参加に係る費用は、すべて参加者の負担とする。

(2) 提出書類における記名・押印は、すべて沼津市競争入札参加資格者名簿（業者名簿）に登録のある者については登録のとおりとし、登録のない者については契約の権限を有する代表者のものとする。

別表 評価項目

区分		
審査項目	評価基準	配点
(1) 基本的な考え方	・対象とするターゲットや、事業のコンセプトが明確かつ具体的に提案されているか。	20
(2) 業務の取組体制	・業務推進体制及び業務担当者等が明確にされ、本事業の成果を上げるため、十分な体制になっているか。	10
(3) 実施内容	・飲食店をはじめとする地域の事業者を支援する企画提案がされているか。(20)	60
	・市民の地域資源の再発見・愛着再形成とともに、健康増進の促進につながる企画提案が提案されているか。(20)	
	・広報・広告等周知手段について、明確かつ効果的なものになっているか。(10)	
	・実績報告について、集計・分析結果等成果品が今後の市の施策展開に寄与するものになっているか。(10)	
(4) 全体スケジュール	・無理のない、計画的なスケジュールとなっているか	10
合計 (評価点)		100

ただし、合計点数の平均が 60 点を超える者がいなかった場合は、契約候補者を選定しない。